

【基本情報】

氏名（フリガナ）	小田島 祐美子（オダシマ ユミコ）
職名	専任講師
学位	1983年 修士（家政学）
専門分野	公衆栄養学、臨床栄養学
現在の研究課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食の有無が児童生徒の食習慣に及ぼす影響 ・70歳以上の新潟高齢者の食習慣と口腔内および身体状況の関係
所属学会	日本栄養改善学会、千葉県学校保健学会、新潟歯学会
担当科目	公衆栄養学、臨床栄養学Ⅰ・Ⅱ、臨床栄養学実習Ⅰ・Ⅱ、介護食実習、キャリア形成Ⅰ・Ⅱ、ビジネスマナー

○研究業績等に関する事項

【学術論文等】

発行年	論文名	単著/共著	掲載誌,巻,頁
2017年	学校給食の有無が生徒の食習慣に及ぼす影響	共著	千葉県学校保健研究、8(1)、34-52
2017年	学校給食の有無が児童の食習慣に及ぼす影響	共著	千葉県学校保健研究、8(1)、16-33
1986年	加熱脱脂大豆から超音波処理により抽出されるタンパク質の性状	共著	日本食品工業学会誌、33(10)、713-719
1985年	超音波処理が大豆タンパク質の性状に及ぼす影響	共著	共立女子大学家政学部紀要、31、70-76

【口頭発表】

発表年月	発表テーマ	学会名（開催地）
2018年9月	食品成分表2015年版による原材料と摂取時の栄養量の比較	日本栄養改善学会第65回大会（新潟）
2015年12月	中学生の食生活の現状と評価	千葉県学校保健学会第19回大会（千葉）
2015年5月	Effects of School Lunch on Eating Habits of Junior High School Students	12th Asian Congress of Nutrition(アジア栄養学会議)（横浜）
2014年12月	小学校の給食の有無が児童の食習慣に及ぼす影響	千葉県学校保健学会18回大会（千葉）
2014年9月	製粉法の異なる米粉で調整した揚げ衣の吸油量および物性に及ぼす卵の影響	日本応用糖質科学会63回大会（新潟）
1985年6月	高温加熱による大豆の変性について	日本家政学会37回大会（東京）
1985年	大豆の水抽出液から酸または塩化カルシウムの種々の濃度で	日本食品工業学会32回大会（名古屋）

3月	沈殿するタンパク質の成分について	屋)
1983年 4月	変性大豆タンパク質の超音波処理による水溶性の復元	日本食品工業学会 30 回大会 (東大阪)
1983年 4月	品種別国産大豆の豆腐原料としての評価及び評価法	日本食品工業学会 30 回大会 (東大阪)
1982年 9月	大豆タンパク質溶液に対する超音波処理の影響	日本家政学会 34 回大会 (神戸)

【講演等】

講演日	タイトル	講演会名等 (開催地)
2014年1月	健康的な生活を送るための食生活について	就労移行支援事業所 natura(江戸川区)
2013年8月	「食」で体調をコントロールする方法を学ぼう！	就労移行支援事業所 natura(江戸川区)

【社会における活動】

期間	機関名	委員名
2017年4月～現在	千葉県学校保健学会	評議委員
2016年4月～2019年3月	東京都私立短期大学協会	キャリア教育委員

【教育・職務に関する履歴】

期間	職名
1983年4月～1984年3月	共立女子大学家政学部非常勤助手
1983年4月～1984年3月	東京大学医学部物療内科非常勤実験助手
1984年4月～1986年1月	共立女子大学家政学部助手
2000年4月～2001年3月	ヒューマンアカデミー非常勤講師
2005年2月～2012年3月	埼玉県所沢市保健センター 栄養指導業務 (非常勤)
2012年4月～2014年3月	愛国学園短期大学教育助手
2014年4月～2016年3月	愛国学園短期大学助教
2016年4月～現在	愛国学園短期大学専任講師